

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2012-10-20

APM news 072

秋山孝ポスター美術館 長岡

歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館(旧北越銀行宮内支店)



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

新作ポスター解説 秋山孝長岡コレクション 「マイ・スキップ」連載記事 2012年11月号 vol.142

御守 彌高神社 秋田

Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

秋山孝長岡コレクション 125

長岡出身の秋山氏が自作を語る・マイスキップ誌上展
<http://www.tamabi.ac.jp/gurafu/akiyama/>



秋山 孝 多摩美術大学教授・秋山孝ポスター美術館長岡/館長
1952年長岡市生まれ。上稲小学校、宮内中学校、長岡商業高等学校、多摩美術大学卒業。東京藝術大学大学院修了。1986年、自然保護ポスター「WILD LIFE-HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞を受賞し、1998年、インド核実験反対のポスターで国連賞を受賞する。他、各国のビエンナーレにおいて多数受賞。フィンランド、メキシコ、イタリア、ウクライナ、中国、アメリカ、ポーランドで国際ポスター展の審査員として招聘される。著書に「キャラクターコミュニケーション入門」(角川書店)「Chinese Posters」(朝日新聞出版)他多数。



秋山孝ポスター美術館長岡
<http://apm-nagaoka.com/>



秋田市の千秋公園にある彌高(いやたか)神社から、御守りのデザインの依頼を受けた。県社彌高神社は、森を背にした静謐な佇まいの由緒を感じる神社だ。2012年5月1日、例祭奉納行事宵宮祭が行われ、神楽「浦安の舞」など神聖な空間で透明感を感じる風で心が洗われた。翌日、彌高神社例大祭奉納行事において玉串拝礼し、直会(なおりい)において奉納した原画をお披露目した。御守りは、ブルーの色彩を基準に金糸を施し「森羅万象に神宿る生々発展」をイメージした。そして、ポスターデザインは、シンメトリーの構図で左右に神宿る森羅万象を象徴する樹木と地球を配した。センターのタイポグラフィ「御守」「彌高神社」は、自筆である。



(上)「彌高神社/例祭奉納行事宵宮祭風景」
(下)「彌高神社御守/左)表、(右)裏」

[Title] ----- 御守 彌高神社 秋田
[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)
[Technique] --- Offset printing
[Date] ----- 2012
[Client] ----- 彌高神社
[Category] --- 文化
[Idea] ----- シンメトリーの構図、左右に神宿る森羅万象を象徴する樹木と地球。



秋山孝ポスター美術館長岡 11月1日より冬期休館中

※4月20日(土)より、「高田清太郎の建築デザイン哲学」展が始まります。
Tel. Fax : 0258-39-1233 E-mail : info@apm-nagaoka.com